



広重版画より 三島 朝霧

第2350回例会

2023.4.27晴

司会 南木一仁

ロータリーソング 「日も風も星も」
指揮 小塚英樹君

会長挨拶 副会長 平出利之君

慶応大学野球部監督の話をして頂きます。スポーツの監督は勝つ為に色々な指導を行うのは、当たり前です。しかし、大学4年生は卒業したら就職になります。野球部の学生は普段就職活動など出来ませんので、代わりに監督が大変な思いをします。時期は3年生の秋のリーグ戦終了(11月中旬)から動き出します。多くの企業には慶応の卒業生がおりますので、監督は先輩達を頼って奔走します。卒業生の中にはノンプロ志望もいますので、希望があれば頼みにいきます。ちなみに自分の場合は大昭和製紙と日産自動車の野球部からオファーがありまして、富士市の大昭和製紙野球部に決めさせてもらいました。その時の大昭和製紙野球部の監督が沼津東高校の先輩だった事も決めた要因になりました。決めた後、大昭和製紙の専務が銀座のクラブに連れてってくれました。服装は学ランしか着るものがないので、学ランで行った事を覚えています。別のケースでは、誰でもいいから入社して欲しい。という依頼もありました。おかげで毎年の就職率は常に100%です。スポーツをやった人にとっては、監督という仕事は憧れる仕事に見えますが、大学生の監督はとても大変な仕事だと思います。話は変わりますが、私が高校生の時、沼工に練習試合に行った事を覚えています。そしたら「その時の監督は俺だ」と須田さんが私に言ってきました。須田さんとは16歳違いますので、須田さんが30歳くらいになると思います。

出席報告

	出席総数	出席率	メー ア ッ ク ブ	修 出 席 率
前々回	43/49	87.76%	44/49	89.80%
今回	40/47	85.11%	会員総数	55名

欠席者 秋元君、窪田君、清水君、諏訪部(照)君、森藤君、横溝君、渡邊君

幹事報告

幹事 古屋英将君

- ①本日は通常例会です。地区協議会報告です。赤池幹事エレクト外よりお願いします。
また、50周年記念事業&式典に付いての報告がありますので、よろしくお願いします。
- ②5月は50周年事業&式典がありますので、改めて例会と事業の予定を連絡いたします。
- 5月4日(木)祝日休会
5月5日(金)静岡新聞に広告掲載
5月11日(木)17:30~理事・役員会、夜間例会18:30~クラブミーティング(50周年)
5月13日(土)50周年記念事業 9:00集合 ゆうゆうホール
5月21日(日)休会 国際交流フェスタでしたが休会に変更
5月25日(木)新設例会 12:30~ みしまプラザホテルにてリハーサル例会(昼食付)
5月27日(土)苗栗RC歓迎会 18:00~ 松韻 出欠の回答をお願いします。
5月28日(日)50周年記念式典 13:45集合、14:00記念撮影 みしまプラザホテル

おめでとう

会員誕生日	赤池君
入会記念日	酒井君
奥様誕生日	小川君
結婚記念日	前田(博)君

スマイルボックス

- ◆藤江君、皆様方のおかげをもちまして4期目の当選を果たすことができました。本当にありがとうございました。これからも精進してまいりますのでご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。
- ◆秋山君、皆様の多大なご支援をいただきまして、ギリギリですが新たなスタートラインに立つことができました。心より感謝申し上げます。今後も全力で働いて参ります。皆様の変わらぬご支援・ご指導をお願い致します。
- ◆ABDテーブル、4月26日、ABDの合同テーブル会をおんぶらんすにて開催いたしました。総勢25名、とても賑やかに楽しい一時をありがとうございました。残金をスマイルします。
- ◆関本(文)君、藤江さん、秋山さん、市議会選挙当選おめでとう。
- ◆鈴木(正)君、各テーブルの上に「第3回三島現代音楽祭」のパンフレットを置かせていただきました。関心のある方はパンフレットに従って参加して下さい。当社も応援しています。
- ◆第7回花房年度ゴルフコンペを4月16日(日)に朝霧ジャンボリーゴルフクラブにて開催しました。優勝町野さん・準優勝伊丹さん・3位鈴木正二さんでした。次回は5月26日(金)伊豆大仁CCで行います。

卓話

地区研修・協議会報告

次年度幹事 赤池克斗君

4月23日にZoomにて開催されました地区研修・協議会の報告をさせていただきます。

今回は次年度平出会長をはじめ9名の登録でした。冒頭、中村皇積ガバナーエレクトの動画が配信され、本会議、分科会、本会議、総評という式次第で進行いたしました。2023-2024年度のテーマは「世界に希望を生み出そう」です。物理的な貧困だけでなく、平和の実践に大きな勇気が必要だということでした。そして、地区運営方針は「まごころを添えよう」です。ガバナーエレクトが何度も強調されていたのが、「I serve, We serve さらにはtogether」だということです。私が先輩に教わってきたのは、ロータリーの本質はI serveだということでしたが、I serveが良くて、We serveが悪いということではないよ。という先輩もいます。最近のロータリーはWe serve

という概念にも寛容になってきているんだなあ、と感じていましたが、今や時代はtogetherだということです。

今年度は本会議でも会員増強の話がメインでした。過去の地区研修でもよく取り上げられている1年で51名を増強した高崎RCの事例が印象的でした。その高崎RCがまとめた新会員の標準モデルは、次の通りです。「クラブへの入会のキッカケは知人や取引先から勧誘されたから、入会前は地元の有力者やお金持ちの集まりで敷居が高いところだと思っていたが、入ってみると楽しい、皆が仲良く接してくれるので、多くの友人・知人ができた、また異業種の仲間も広がった、でも若手の会員や女性会員は少ないし、会費やそれ以外の金銭的負担も重い、今後は例会の回数を見直したり、夜間例会を開いたりして、若い会員を増やし、ロータリーの広報の充実、活動をアピールするイベントを開催することが必要だと思う」これをヒントにさまざまなアプローチ、観点から増強についての話がありました。

毎月開催した夜間・会員増強会議というものの紹介があり、1 若手人脈が豊富そうな若手を会議のコアメンバーとして人選、2 各人が入会の可能性のある候補者を事前にリストアップ、3 その場で順位づけ・電話攻勢・・・訪問アポ(翌日がベスト)を取る、4 翌日、戸別訪問・・・入会申込み完了、5 やっぱり考える時間を与えると断られる可能性が高まります。という内容でした。そして、全国のクラブで共通している4つの問題点があり、1 ベテラン会員を活用していない(昔は頑張っていた先輩達、もう一度若い会員に本物のロータリアンとしての矜持を見せてほしい)、2 新会員へのフォローやロータリー教育(理解浸透)が不足している(誰かがやるだろ、俺もよく知らないし、そのうち解るさ)、3 その年度の会長・幹事のヤル気がない(無理せず1年を無難にやり過ごせばいいさ)、4 若手・女性を入れられない(限界クラブの仲間入り平均年齢60歳超、会員38.8人以下)。以上のことを三島西RCに置き換えてみると、ベテラン会員の先輩もよくスポンサーとなって紹介をしてくれているし、若手会員についてはここところ増えているんだらうという気がします。

次年度は新たな取り組みも多いように思えました。新会員入会式や、表彰、その他何でもガバナーの派遣要請をすることができたり、エンドポリオキャンペーンの一環として、古着を集めてワクチンを送るというものがありました。これについては、各クラブで古着の回収をして、ガバナー公式訪問時に贈呈をするというものです。会員皆様の御協力をお願いします、詳しい回収方法については追ってご案内いたします。

地区研修・地区協議会、ガバナーエレクトの思いについて興味のある方は、今回参加者が資料を持っていますので、お気軽にお声かけください。以上、報告とさせていただきます。

(週報担当:町野 暉)